

こころえ ときわっ子の心得（ときわっ子ルール）

＜基本的な考え方＞

〇「ときわっ子の心得」は、児童が「自分も友だちも充実した学校生活を送るために～していこう」といったより高次の思いを持つとともに、「児童に“してはいけないこと”を自覚して自らを律することができるよう促すことを目的として作成したものです。

その1 「学習の時は！」

- 最後まで授業に集中して取り組もう
- 先生の話や友だちの意見をしっかり聞いて、じっくり考えよう
- 自分の考えをしっかり発表しよう
- 友だちのよい考えを取り入れよう

【してはいけないこと】

授業時間に遅れる・授業の邪魔をする・授業に関係のない話をする・授業を勝手に抜け出す・手紙をまわすなど

その2 「友だちに対しては！」

- 自分がしてもらってうれしいことを、友だちにしよう
- いつもやさしく接しよう
- 困っている友だちがいたら、ほっておかないようにしよう（声をかける・助ける・先生に相談する）
- ていねいな言葉づかいで話そう

【してはいけないこと】

からかう・冷やかす・無視する・他人の物を勝手に使ったり、触ったり、わざと壊したり、捨てたりする・仲間外れにする・悪口や陰口を言う・怖がるようなことをしたり言ったりする・嫌がることを無理矢理させる・暴力をふるうなど

その3 「先生に対しては！」

- 先生の話を最後までしっかり聞こう
- どんなことでも素直に正直に答えよう
- きちんとしたていねいな言葉づかいで話そう

【してはいけないこと】

指導を素直に聞かない・指導を無視する・からかう・冷やかす・指導に対して反抗する・挑発的な態度を取る・馬鹿にしたようなことを言う・怖がるようなことをしたり言ったりする・押す、突き飛ばす、ぶつかるなどの暴力をふるうなど

その4 「その他のルール！」

- どんなときでも、よく考えて行動しよう
- 危険なことは絶対にしないようにしよう
- 時間を守って行動しよう
- 学校のものやみんなのものを大切にしよう

【してはいけないこと】

自分の机などに落書きをする・学校の物を勝手に使う・学校の物を壊すなど

【保護者の皆様へ】

学校では、児童に「ときわっ子の心得」について話をし、しっかりと行動や態度に表すことができるよう日々指導を行います。特に暴力行為等により、継続的に他人に危害を加える事案等については、関係諸機関（教育委員会・警察・子ども相談センター等）と連携するなどして、厳しく児童に指導を行います。

ご家庭でもお子様にしっかりと「ときわっ子の心得」が身に付くように、学習中の態度・友達や先生に接する態度・ルールを守ること等の大切さについてご指導ください。

また、インターネットの利用に関するトラブル（SNSやオンラインゲームなど）や、学校外での物や金銭や遊びに関するトラブルなどについては、保護者の責務のもとで、ご家庭でお子様と使用についてのルールを話し合ったり、トラブルの解決に向けて当事者家庭間で連携してお子様を指導したりするなどの対応をお願いします。

【児童がしてはいけないことをした時の主な学校の対応】

その場で注意・家庭連絡・複数の教職員による個別指導・数日間の自己振り返る活動・一定期間の別室における個別指導及び学習指導・関係機関との連携、指導など